

「EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者」集計表  
 ～【介護福祉士候補者 受入施設 回答】～

問1 貴施設は以下のどれに当たりますか。

	回答数	(受入機関数) 構成比
(1) 病院	6	6.7%
(2) 特別養護老人ホーム	51	56.7%
(3) 老人保健施設	25	27.8%
(4) 障害者施設	4	4.4%
(5) その他	3	3.3%
無回答	1	1.1%
計	90	100.0%

問2 受け入れていらっしゃる候補者は、以下のどれにあたりますか。

	回答数	(候補者数) 構成比
(1) 第一陣 (平成21年来日) フィリピン人看護師候補者	0	0.0%
(2) 第一陣 (平成21年来日) フィリピン人介護福祉士候補者	46	19.4%
(3) 第二陣 (平成21年来日) インドネシア人看護師候補者	0	0.0%
(4) 第二陣 (平成21年来日) インドネシア人介護福祉士候補者	39	16.5%
(5) 第二陣 (平成22年来日) フィリピン人看護師候補者	0	0.0%
(6) 第二陣 (平成22年来日) フィリピン人介護福祉士候補者	20	8.4%
(7) 第三陣 (平成22年来日) インドネシア人看護師候補者	0	0.0%
(8) 第三陣 (平成22年来日) インドネシア人介護福祉士候補者	17	7.2%
(9) 第三陣 (平成23年来日) フィリピン人看護師候補者	0	0.0%
(10) 第三陣 (平成23年来日) フィリピン人介護福祉士候補者	27	11.4%
(11) 第四陣 (平成23年来日) インドネシア人看護師候補者	0	0.0%
(12) 第四陣 (平成23年来日) インドネシア人介護福祉士候補者	15	6.3%
(13) 第四陣 (平成24年来日) フィリピン人看護師候補者	0	0.0%
(14) 第四陣 (平成24年来日) フィリピン人介護福祉士候補者	21	8.9%
(15) 第五陣 (平成24年来日) インドネシア人看護師候補者	0	0.0%
(16) 第五陣 (平成24年来日) インドネシア人介護福祉士候補者	27	11.4%
(17) EPA看護師	0	0.0%
(18) EPA介護福祉士	21	8.9%
(19) その他 (准看護師など)	0	0.0%
無回答	4	1.7%
計	237	100.0%

問3 その中で、既に帰国した候補者がいる場合はご記入ください。

	回答数	(受入機関数) 構成比
(1) 既に帰国した候補者がいる	35	38.9%
(2) 帰国した候補者はいない→ 問6へ	55	61.1%
無回答	0	0.0%
計	90	100.0%

	回答数	(候補者数) 構成比
(1) 既に帰国した候補者	55	23.2%
(2) 就労中の候補者	182	76.8%
無回答	0	0.0%
計	237	100.0%

## 既に帰国した候補者

	回答数	(候補者数) 構成比
(2) 第一陣 (平成21年来日) フィリピン人介護福祉士候補者	25	45.5%
(4) 第二陣 (平成21年来日) インドネシア人介護福祉士候補者	17	30.9%
(6) 第二陣 (平成22年来日) フィリピン人介護福祉士候補者	3	5.5%
(8) 第三陣 (平成22年来日) インドネシア人介護福祉士候補者	2	3.6%
(10) 第三陣 (平成23年来日) フィリピン人介護福祉士候補者	3	5.5%
(12) 第四陣 (平成23年来日) インドネシア人介護福祉士候補者	0	0.0%
(14) 第四陣 (平成24年来日) フィリピン人介護福祉士候補者	1	1.8%
(16) 第五陣 (平成24年来日) インドネシア人介護福祉士候補者	0	0.0%
(18) EPA介護福祉士	0	0.0%
(19) その他 (准看護師など)	0	0.0%
無回答	4	7.3%
計	55	100.0%

## 問4 帰国についての申し出はどちらからありましたか。

	回答数	(受入機関数) 構成比
(1) 候補者	31	88.6%
(2) 受入れ病院・施設	1	2.9%
(3) 双方	3	8.6%
無回答	0	0.0%
計	35	100.0%

## 問5 帰国した候補者の帰国理由をいくつかでもお選びください。(複数回答)

	回答数	構成比
(1) 本人の健康上の理由	10	16.7%
(2) 家族に関する理由	15	25.0%
(3) 日本の生活になじめなかったため	7	11.7%
(4) 職場環境になじめなかったため	3	5.0%
(5) 収入や待遇が期待と違っていたため	2	3.3%
(6) 仕事の内容が期待と違っていたため	1	1.7%
(7) 国家試験に合格できないと判断したため	6	10.0%
(8) EPA期間満了	8	13.3%
(9) その他	7	11.7%
無回答	1	1.7%
計	60	100.0%

- ・国家試験に合格できなかったため
- ・国家試験に合格したが結婚のため帰国
- ・結婚の為
- ・年齢的に出産希望のため

などの理由があげられました。

## 問6-1 候補者の受入理由:国際親善

	回答数	構成比
(1) あてはまる	40	44.4%
(2) どちらかといえばあてはまる	32	35.6%
(3) どちらともいえない	11	12.2%
(4) どちらかといえばあてはまらない	1	1.1%
(5) あてはまらない	0	0.0%
無回答	6	6.7%
計	90	100.0%

### 問6-2 候補者の受入理由:人材確保

	回答数	構成比
(1) あてはまる	33	36.7%
(2) どちらかといえばあてはまる	28	31.1%
(3) どちらともいえない	13	14.4%
(4) どちらかといえばあてはまらない	3	3.3%
(5) あてはまらない	5	5.6%
無回答	8	8.9%
計	90	100.0%

### 問6-3 候補者の受入理由:将来の人材育成

	回答数	構成比
(1) あてはまる	43	47.8%
(2) どちらかといえばあてはまる	25	27.8%
(3) どちらともいえない	9	10.0%
(4) どちらかといえばあてはまらない	1	1.1%
(5) あてはまらない	5	5.6%
無回答	7	7.8%
計	90	100.0%

### 問6-4 候補者の受入理由:国際事業展開準備

	回答数	構成比
(1) あてはまる	3	3.3%
(2) どちらかといえばあてはまる	10	11.1%
(3) どちらともいえない	28	31.1%
(4) どちらかといえばあてはまらない	7	7.8%
(5) あてはまらない	29	32.2%
無回答	13	14.4%
計	90	100.0%

### 問7-1 満足度:国際親善

	回答数	構成比
(1) 満足	13	14.4%
(2) どちらかといえば満足	39	43.3%
(3) どちらともいえない	31	34.4%
(4) どちらかといえば不満	0	0.0%
(5) 不満	0	0.0%
(6) もともと期待していない	1	1.1%
無回答	6	6.7%
計	90	100.0%

### 問7-2 満足度:人材確保

	回答数	構成比
(1) 満足	11	12.2%
(2) どちらかといえば満足	40	44.4%
(3) どちらともいえない	21	23.3%
(4) どちらかといえば不満	2	2.2%
(5) 不満	5	5.6%
(6) もともと期待していない	4	4.4%
無回答	7	7.8%
計	90	100.0%

### 問7-3 満足度:将来の人材育成

	回答数	構成比
(1) 満足	9	10.0%
(2) どちらかといえば満足	37	41.1%
(3) どちらともいえない	27	30.0%
(4) どちらかといえば不満	3	3.3%
(5) 不満	2	2.2%
(6) もともと期待していない	3	3.3%
無回答	9	10.0%
計	90	100.0%

### 問7-4 満足度:国際事業展開準備

	回答数	構成比
(1) 満足	1	1.1%
(2) どちらかといえば満足	7	7.8%
(3) どちらともいえない	41	45.6%
(4) どちらかといえば不満	1	1.1%
(5) 不満	0	0.0%
(6) もともと期待していない	27	30.0%
無回答	13	14.4%
計	90	100.0%

### 問8 候補者の現在の日本語能力は、以下のどれに当たりますか。(複数回答) ※帰国者、合格者除く

	回答数	構成比
(1) 国家試験受験に十分な日本語能力がある	54	17.9%
(2) 業務に差し支えない日本語能力がある	91	30.1%
(3) 記録作成に必要な読み書きができる	44	14.6%
(4) 会話は問題ないが、読み書きには不安がある	70	23.2%
(5) 会話は不十分ではあるが、意思疎通は可能である	36	11.9%
(6) 日本語によるコミュニケーションが困難である	5	1.7%
無回答	2	0.7%
計	302	100.0%

### 問10 介護福祉士候補者受入れご担当の方にお聞きします。候補者を選ぶ基準は何ですか。(複数回答者あり)

	回答数	構成比
(1) 高い日本語能力 (日本語能力試験N2以上)	27	26.5%
(2) 人柄、性格	64	62.7%
(3) その他	10	9.8%
無回答	1	1.0%
計	102	100.0%

- ・国家試験合格にむけ、確実に勉強できる人材
- ・目的意識、目標の高さ
- ・N2に近い日本語能力と本人のやる気
- ・ある程度の日本語能力と人柄
- ・学歴
- ・看護師取得者、大卒
- ・女性、宗教(イスラム教、ヒジャブの着用が利用者には受け入れにくいと考えているため)

などの理由があげられました。

**問13 介護福祉士候補者受入れご担当の方にお聞きします。候補者が介護福祉士国家試験に合格をした場合、引き続き介護福祉士として就労を してもらうことを望まれますか？(複数回答者あり)**

	回答数	構成比
(1) 最低でも3年～5年は介護福祉士として務めてほしい	41	41.8%
(2) このまま日本に定住をして、介護福祉士としてのキャリアを伸ばしてほしい	24	24.5%
(3) 本人が望むのであれば、今後も介護福祉士として務めてほしい	30	30.6%
(4) 介護福祉士として務めてほしいと思うが、引き続き就労してもらうことは難しい。→問14へ	0	0.0%
無回答	3	3.1%
計	98	100.0%

**問14 問13にて引き続き就労してもらうのは難しいとお答えになられた方にお聞きします。就労させることが難しい理由をお聞かせください。(自由記述)**

	回答数	構成比
(1) 記述有	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	0	0.0%

**問17 今後、外国人看護師、介護福祉士が日本国内にて活躍していくことをどう思われますか。(複数回答者あり)**

	回答数	構成比
(1) EPA協定に基づき来日した場合は受入に協力していきたい	55	49.1%
(2) EPA協定外でも、受け入れることが可能であれば海外から積極的に外国人を受け入れていきたい	22	19.6%
(3) 在留資格のある在日外国人を看護師・介護職として受け入れたい	29	25.9%
(4) 外国人が医療・介護業界に進出することは賛成できない	1	0.9%
無回答	5	4.5%
計	112	100.0%

**問18 総合的にみて、EPA候補者を受け入れたことに満足していますか。**

	回答数	構成比
(1) 満足	17	18.9%
(2) どちらかといえば満足	47	52.2%
(3) どちらともいえない	22	24.4%
(4) どちらかといえば不満	3	3.3%
(5) 不満	1	1.1%
無回答	0	0.0%
計	90	100.0%

## 問19 インドネシア現地の財団BIMAの事前教育についてご存知ですか。

	回答数	構成比
(1) 知っている（大変興味があるまたはすでに見学をしたことがある）	30	33.3%
(2) 知っているが、特に興味はない	35	38.9%
(3) EPA応募前の事前教育の必要性を感じない	0	0.0%
無回答	25	27.8%
計	90	100.0%

## 問20 その他 ご自由にご意見をお書きください。

	回答数	構成比
(1) 記述有	12	13.3%
無回答	78	86.7%
計	90	100.0%

### 自由記述

(一部抜粋)

#### 施設自由記述の傾向・・・自由記述に多かったコメント

- ① 制度の見直し、国への要望や意見
- ② 外国人看護師・介護福祉士候補者を受入れてみて、現状と課題、今後の受入れについて
- ③ 候補者へエール

#### ① 制度の見直し、国への要望や意見

●候補者受入後、日常の日本語教育、介護関連研修について、受入施設側の判断に委ねられているが、一定の基準を示して欲しい。(第一陣、第二陣フィリピン人受入機関様)

●介護福祉士候補者を受入るにあたり、かなりの経費や職員の負担がある。人材教育や社会貢献を考えれば必要なことかと思うが、受け入れ施設への支援(費用など)をお願いしたい。例えば、研修の際など担当者の交通費やテキストも候補者分の配布も考慮できないか。県への学習支援の経費は申請しているが担当者交通費は含まれない。少しでも支援を検討下さい。(第五陣インドネシア人受入機関様)

●今年度介護福祉士試験受験をしますが、3年間候補者2人も見知らぬ街で仕事をし、更には日本語学習、国家試験対策ととても頑張ってきました。この3年間、スタッフも把握できていない悩みも沢山あったと思っております。入園時には勿論悩みも不安もあったと思いますが、多くの希望もあったのではないのでしょうか。施設でも充分行き届かなかった部分もあるかもしれませんが、一生懸命取り組んできたつもりです。しかしながら、候補者及び施設への支援は国としてもっとすすめていく必要があると思いました。日本の都合もあるかと思いますが、私たち日本人には忘れていたものをインドネシア人候補生は沢山もっています。この3年間で私たちが沢山気付かされたこともあります。更に多くの外国人が、日本でそして施設で働いてみたいと思える制度、環境の整備を望みます。(第三陣インドネシア人受入機関様)

●不合格者を帰国させない仕組みや制度(第一陣フィリピン人受入機関様)

## ② 外国人看護師・介護福祉士候補者を受入れてみて、現状と課題、今後の受入れについて

●・現段階において2名中1名がN2合格という目標を達成したところで、満足したと域には達していない・今後2人が無事介護福祉士合格の便りを得られるよう、全力でサポートする所存です・生活習慣が異なる環境に漸くなれ病氣にならず、元気に頑張っていることに感謝しています・若い女性なので、親代りとしては不安や心配は全くないという訳にはいかないのが本音です(第四陣インドネシア人受入機関様)

●母国を離れて慣れない異国での生活を送りながら、就労・学習を続ける候補者達を支えるための人員、労力、指導者の能力が求められる。合格に向けては、候補者自身のモチベーションの維持と努力、そして日本語能力が必須で、そこを含めての支援を提供するため、指導者をはじめとし職員全体の体制を整えなければならないと感じる。各機関と協力して、日本に来て良かったと思って頂ける支援を提供していけたらと考える。(第二陣、第四陣インドネシア人受入機関様)

●法人として受入れをしたインドネシア人2名の内、1名は突然行方不明となり、もう1名は介護福祉士合格をしたものの、当初から帰国するつもりであったとのことで帰国した。また、フィリピン人2名も受入れしたが、2名とも出稼ぎとして就業している意識のみで、資格取得の為の勉強等はほぼ行わなかった。結局1名は試験を前に出産を理由として帰国。もう1名は不合格であり、残留する意志も全くなかったので帰国となった。法人としては4名受入し、4名とも帰国した経緯があるので、受入れに対し、今後クリアすべき課題が多い。(第一陣フィリピン人受入機関様)

●本当に候補者の人柄は皆、良いので、入所者の方々職員にも馴染んでいます。業務を覚え、職員と変わりなく働くころには、勉強に集中する時期になり、本人、職場もジレンマです。試験勉強の為には、一緒に勉強する日本人が必要だと感じますが、時間や金銭面で講師を確保することが難しいです。他の施設では、資格取得後、辞めてしまう候補生も多いようなので、内心は不安です。(第四陣インドネシア人受入機関様)

●介護士不足だけでなく、看護師不足も深刻です。近隣の准看専門学校は閉鎖されており、新卒採用はむづかしい状況です。先日ご案内のあった准看受験についても前向きに検討していきたいと思っています。(第五陣インドネシア人受入機関様)

●2人とも日本語の読み書きに大変不安があります。合格後定数化したさいの不安が大きい。(第二陣インドネシア人受入機関様)

## ③候補者へエール

●国家試験に合格し、日本人と同等レベルで業務に従事してくれております。(第二陣インドネシア人受入機関様)

●私共の施設において3名を受け入れ、3年目に見事に2名の研修生が合格出来ました。その3年間に、本人達の努力はすばらしかったです。すべての勉強会に出席しておりました。その様な研修生もいる中で1人だけ脱落した研修生もありました。色々な事がありましたが、すべての職員が温かく見守った中で成長してくれました。これからもこの2人の研修生には勉強を続けてもらいより以上にスキルアップをして欲しいと願っております。(第一陣フィリピン人受入機関様)